

下越地区 佐渡市 平成 23 年度家庭科部の取組

1 平成 23 年度の研修の方針

身近な素材の価値を再認識するために「地域の食文化・衣文化」をテーマに、実習を通して研修する。

2 活動の概要

①第 1 回 実技研修会

- (1) 日時 8月2日(火) 13:00~16:40
- (2) 場所 八幡小学校 家庭科室
- (3) 指導者 佐渡市健康推進協議会 佐和田支部
加藤 恭子様 本間 純子様
- (4) 参加者 家庭科部員 11 名
- (5) 活動名 「簡単手軽に作れる料理」
- (6) 研修内容



「オリジナルピザ作り」

「寒天寄せ」「オリジナルピザ」「簡単アイス」「シソジュース」の4品を作った。佐渡で作られた材料を主に使用した。子どもから大人まで喜ばれ、体にやさしい料理を学ぶことができた。また、夏野菜の「ピーマン」「カボチャ」「シソ」などの旬な食材の上手な活用法もいっしょに学ぶことができた。

②第 2 回 実技研修会

- (1) 日時 8月26日(金) 13:00~16:40
- (2) 場所 八幡小学校
- (3) 指導者 本間 妙子様
- (4) 参加者 家庭科部員 10 名
- (5) 活動名 「藍染」
- (6) 研修内容



「染める前の絞り作業」

「紺屋藍染」を行った。「古いTシャツ」と「布切れ」を染めた。染める前に、割り箸や輪ゴムを利用して布を絞る「絞り」を行った。「巻き上げ絞り」「渦巻き絞り」「棒絞り」等、染め上がった後のTシャツの模様をイメージしながら絞り方や絞る位置を決めた。染めた後は、古いTシャツは自分だけのオリジナルなTシャツに、布切れはスカーフ等に変身した。綿やシルク等染める素材によって、染まる色も変化した。衣類等を染めることによって、違った着方、利用の仕方、楽しみ方があることを学ぶことができた。古くなった物や着られなくなった物をもう一度見直すきっかけにもなった。

